

教科名【音楽】

児童の実態

- ・音や音楽に対して、気付いたことや感じたことをもとに、考えを書いたり発表したりして表現できる児童が多い。
- ・様々な活動に対して、意欲的に楽しんで取り組める児童が多い。
- ・苦手意識のある活動に対して、取り組もうとする意欲が低い児童が複数名いる。

授業革新推進に向けて

- ・活動に対して苦手意識のある児童が取り組みやすいよう、児童が興味関心をもつ教材を取り扱ったり、スモールステップで達成感を得られるように活動内容を工夫する。
- ・児童にルールの必要性を説明した上で、どのような形態であれば児童がルールを守れるかを工夫する。
- ・児童が授業で学習したことを、他の単元の学習や実生活で生かすことができるように、学習内容を工夫する。
- ・児童のよりよい学びにつながるよう、働きかけたことに対して児童がどのような反応をみせるかをふまえながら、指導と評価の一体化が行えるように努める。